

〔主権者教育を推進する群馬県大学コンソーシアム〕  
令和4年度学生チームによる活動の中間報告会の開催について

主権者教育を推進する群馬県大学コンソーシアムにおける取組のひとつである「学生チーム」による、若者の投票率を上げるための活動について、参加学生による中間報告会を、下記のとおり開催します。

1 日 時

令和4年12月15日（木） 18:00 開会

2 場 所

県庁 32 階 官民共創スペース NETSUGEN

3 出席学生人数（予定）

11 人（会場参加：6 人、オンライン参加 5 人）

4 報告内容

学生が感じている課題（問題意識）とその解決に向けた取組の提案及び意見交換

| 課題（問題意識）                                   | 解決に向けた取組（案）                        |
|--|------------------------------------|
| 選挙の重要性を感じられていない                            | 若年層（高校生）に向けて、身近な問題と各政党の主張などを比較して提示 |
| 学生が投票しやすい環境が必要（アクセスのし易さ、投票に感じる心理的ハードルを下げる） | 投票機会を増やす・教育機関との連携                  |
| 若年層向けの選挙啓発活動が必要                            | SNS を活用した選挙啓発活動を実施                 |
| 政治や選挙に無関心な若者が多い                            | 各大学の SNS やメール等を使用して、政治や選挙に関する情報を発信 |

〔主権者教育を推進する群馬県大学コンソーシアム及び学生チームについて〕

- ①県内の大学等で学ぶ学生の主権者意識の醸成、②若年層の投票率の向上、③県内大学間での交流の促進等を目的に、県内すべての大学・短期大学・高等専門学校（計 24 校）が参加するコンソーシアムを設立。（令和 3 年 4 月 23 日発足）
- 各大学等は主体的に、主権者意識の醸成に係る講義の実施（「授業型」の取組）や、主権者意識について考える学生による啓発チームの組織（「学生チーム型」の取組）を通じて、上記①～③の達成を図っていきます。
- また、県選挙管理委員会は各大学等の取組を支援することとし、「学生チーム型」の取組については、当面の間、県選挙管理委員会が主導で運営することとしています。